



記者発表資料

首都直下地震の発生に備え実動訓練を実施します

～初めて関東近隣すべての地方整備局が参加する

TEC-FORCE 進出訓練を行います～

関東地方整備局では、首都直下地震の発生に備え、一層の災害対応力の向上の為、11月10日(金)に実動訓練を実施いたします。

1. 目的

救命救急活動や緊急支援物資の輸送など円滑な緊急活動を支援するため、道路啓開・水路啓開・航路啓開や大規模浸水地域排水などを実施し、実動訓練を通じてオペレーションの機能性、有効性を確認し、より一層の災害対応能力の向上を図ることを目的に実施する。

また、訓練を通じ関係機関との連携を深めるとともに、職員の災害対応能力の向上を図ります。

2. 日程

平成 29 年 11 月 10 日 (金) 【予備日】 11 月 21 日 (火)

3. 訓練概要 (主な内容)

訓練名:首都直下地震防災訓練(実動訓練)

1) 災害対策本部 訓練会場 (TV 会議で東北、北陸、中部 TEC-FORCE が参加)

時間 : 9:45～12:00

場所 : さいたま新都心合同庁舎 2 号館
・現地災害対策本部(各訓練会場)との TV 会議 等

2) 荒川河川敷 訓練会場

時間 : 9:30～12:00〔予定〕

場所 : 荒川河川敷(荒川ロックゲート周辺)
・大規模浸水地域排水訓練〔北陸地整 TEC-FORCE が参加〕
・緊急支援物資輸送訓練
・水路啓開訓練
・仮給油拠点設置訓練
・水のう設置訓練
・UAV 被災状況調査訓練〔国土地理院 TEC-FORCE〕
・渡河橋設置訓練〔陸上自衛隊 第 1 師団〕

3) 大師河原河川防災ステーション 訓練会場

時間 : 10:00～12:00

場所 : 大師河原河川防災ステーション
・道路啓開訓練〔横浜国道、川崎国道〕

4) TEC-FORCE 進出訓練 進出先 (※本進出先は取材対象ではありません)

時間 : 11:00～11:30

進出場所:北陸地方整備局 TEC-FORCE⇒(日大経由、荒川ロックゲート)
東北地方整備局 TEC-FORCE⇒(関東技術事務所)
中部地方整備局 TEC-FORCE⇒(足柄 SA)

5) 東扇島地区基幹的広域防災拠点 訓練会場

時間 : 13:00～15:15

場所 : 東扇島地区基幹的広域防災拠点 (川崎市川崎区東扇島東公園)

- ・航路・道路啓開訓練
- ・緊急支援物資輸送訓練
- ・津波避難訓練
- ・UAV港湾施設被災状況調査訓練

※実施時間は変更になることがあります。

4. 訓練中止の取り扱い

- 1) 管内で地震災害・風水害等が発生した場合は、延期となります。
その場合については、別途、記者発表にて、連絡させていただきます。
- 2) 予備日において、管内で地震災害・風水害等が発生した場合は、中止となります。

5. 取材希望

取材を希望される報道関係者は、11月8日(水)12:00までに別紙「取材申込書」を用いて企画部防災課に申し込みをお願いします。

なお、訓練会場では、各種訓練を実施しておりますので、安全確保のためヘルメットの着用等、現地スタッフの指示に従ってください。

また、取材時には、必ず腕章又は身分証明書を着用いただくようお願いいたします。着用が無い場合は、取材をご遠慮いただく場合があります。

本部会議訓練、各訓練会場での実動訓練終了後、各会場にて囲み取材を予定しております。

東扇島地区基幹的広域防災拠点での各訓練の詳細については、首都圏臨海防災センターのHPの記者発表資料を参照願います。

HPアドレス : <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/kyoku/kawasakibousai/index.html>

昨年度の荒川河川敷 訓練会場の様子については、荒川下流河川事務所のHP(You Tube ヘルリンク)をご覧ください。

HP アドレス : <http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 都庁記者クラブ 埼玉県政記者クラブ
横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会、川崎記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局

【訓練全般】

企画部 防災課 課長 竹本 隆之
企画部 防災課 課長補佐 畦地 拓也

【河川関係】

河川部 河川管理課 課長補佐 嵯峨 弘喜

【道路関係】

道路部 道路管理課 建設専門官 山中 直人

【港湾空港関係】

港湾空港部 首都圏臨海防災センター センター長 高谷 浩一郎
課長補佐 吉田 行秀

企画部 防災課 048-600-1333 (ダイヤルイン)

河川部 河川管理課 048-600-1338 (ダイヤルイン)

道路部 道路管理課 048-600-1345 (ダイヤルイン)

首都圏臨海防災センター
044-281-2330 (ダイヤルイン)

取材申込書

※ 11/8 (水) 12:00までにお申し込みください

国土交通省関東地方整備局港湾空港部

首都圏臨海防災センター 宛

FAX番号 044-281-2331

(11/10 首都直下地震防災訓練 東扇島防災拠点における取材)

会社名		
担当者名		
連絡先：部署等		
電話番号		
取材体制：人数		
レポーター 有無	有	無
インタビュー有無	有	無

連絡事項	
------	--

連絡事項欄は、インタビュー内容など適宜ご利用ください。

※電話でも登録いただけます。

※インタビュー内容についてこちらから問い合わせをする場合がございます。

※ご提供いただいた個人情報は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律にのっとり、本件に関するご連絡のみに利用し、厳正な管理により取り扱います。

■連絡先

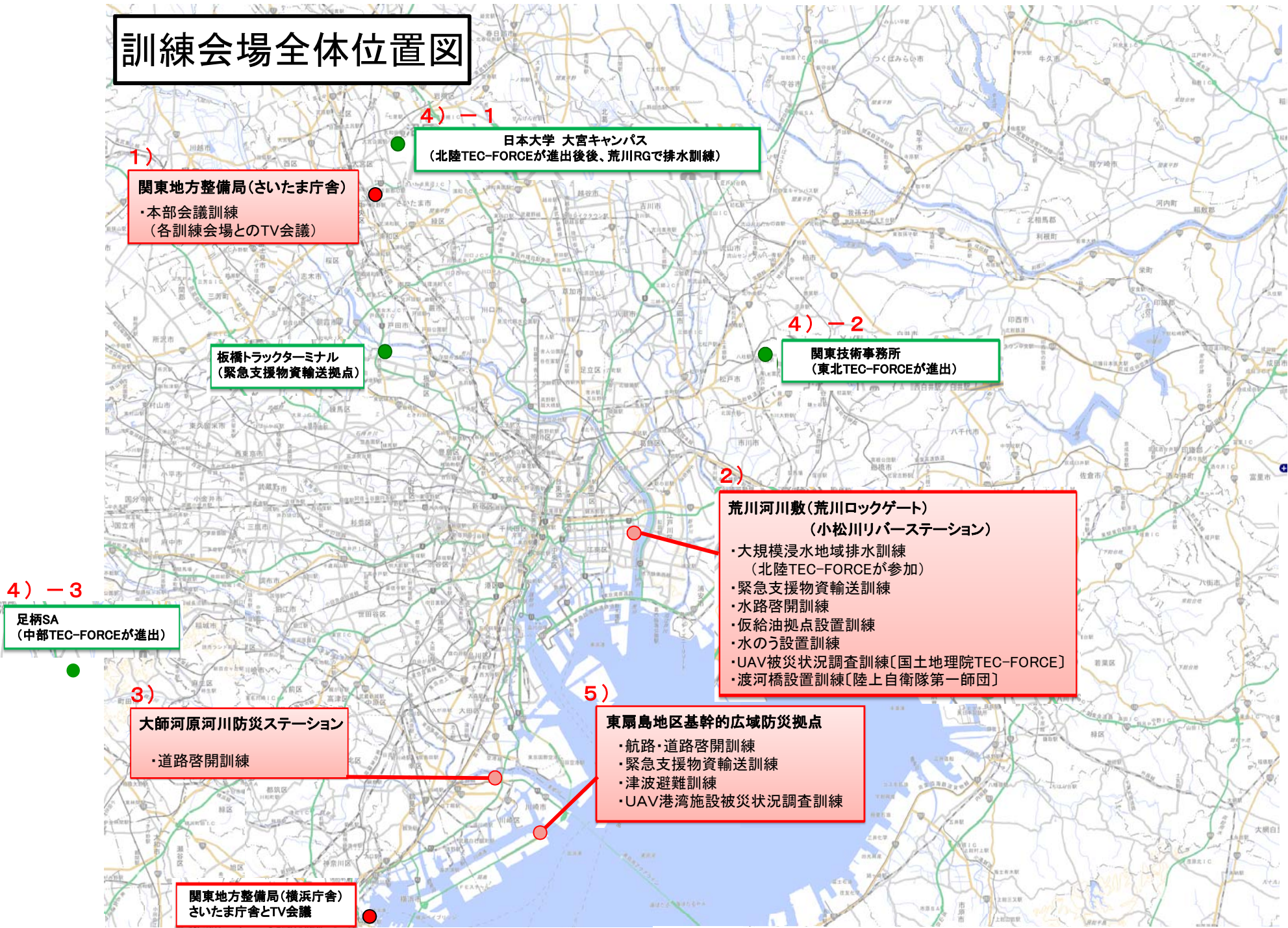
〒210-0869 川崎市川崎区東扇島58-15

担当 首都圏臨海防災センター長 高谷、 課長補佐 吉田

電話：044-281-2330

FAX：044-281-2331

訓練会場全体位置図



■東扇島地区基幹的広域防災拠点会場(緊急物資輸送訓練／航路啓開訓練)

首都直下地震防災訓練(実動訓練)

○実施日時:
平成29年11月10日(金) ※予備日11月21日(火)
13:00～14:20頃

○実施場所:
東扇島防災拠点(川崎市川崎区)

★第一部(発災時～おおむね24時間)



①要員参集訓練
(整備局、運輸局、川崎市)
緊急物資航空輸送訓練
みなとみらいHPへ物資空
輸(整備局)

⑫緊急物資航空輸送訓練
有明防災拠点へ物資空輸
(横浜消防)

③緊急確保航路啓開訓練
(整備局、埋立浚渫協会、海保)

海底障害物撤去
※海底障害物、今回はトラックの予定

⑧応急復旧(仮設橋梁)訓練
(埋立浚渫協会)

⑥航空灯火設置訓練
(整備局)

海底障害物探査

浮遊油拡散

⑦エアテント(物資仕分け用)設営訓練
(埋立浚渫協会)

⑥臨時駐機スポット設置訓練
(埋立浚渫協会)

②人命救助訓練
有明防災拠点へ救急搬送
(県警・川崎消防)

⑤ライフライン応急復旧訓練
(東京電力川崎支社)

本部テント及び
一般見学者席

防災センター

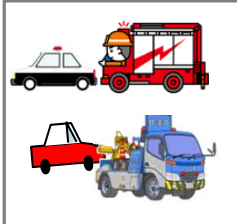
⑨ドローンによる被災調査
(海洋調査協会)

⑧応急復旧(液状化地盤)訓練
(埋立浚渫協会)

②人命救助訓練
(川崎臨港警察署、
川崎市臨港消防署、
川崎DMAT)

⑭防災車両等展示

④緊急輸送路啓開訓練
(JAF神奈川支部)



①要員参集訓練
整備局・運輸局・川崎市

⑩津波避難訓練
川崎市・県警・四谷小学校

アクセス

- ・住所: 川崎市川崎区東扇島58-15
- ・最寄りバス停: 川崎駅から市営バス(川05)で「東扇島東公園前」下車徒歩5分
- ・最寄りIC: 東扇島インターから車で約8分

■東扇島地区基幹的広域防災拠点会場(緊急物資輸送訓練／航路啓開訓練)

首都直下地震防災訓練(実動訓練)

○実施日時:
平成29年11月10日(金) ※予備日11月21日(火)
14:20頃～15:15

○実施場所:
東扇島防災拠点(川崎市川崎区)

★第二部(応急復旧完了後～)



アクセス

- ・住所:川崎市川崎区東扇島58-15
- ・最寄りバス停:川崎駅から市営バス(川05)で「東扇島東公園前」下車徒歩5分
- ・最寄りIC:東扇島インターから車で約8分

※さいたまと合同訓練
07:00発-11:00到着予定

東扇島9号岸壁(耐震)より